

2025年3月10日

各位

会社名 株式会社ワールドホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉
コード番号(コード番号:2429 東証プライム)
問合せ先 取締役経営管理本部長 中野 繁
(TEL 092-474-0555)

nmsホールディングス株式会社との資本業務提携及び

第三者割当による自己株式の処分の引受けに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、nmsホールディングス株式会社(以下「nmsHD」といいます。)との間で資本業務提携(以下「本資本業務提携」といいます。)を行うこととし、その内容を定めた資本業務提携契約(以下「本資本業務提携契約」といいます。)を締結すること、及び、本資本業務提携の一環としてnmsHDが実施する第三者割当による自己株式の処分(以下「本第三者割当」といいます。)によりnmsHDの普通株式を引き受けることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

本第三者割当により、当社は、nmsHDの普通株式3,719,700株(2024年9月30日現在のnmsHD議決権総数155,376個から2025年2月28日付及び3月7日付でnmsHDが同社取締役より無償取得した同社株式に係る議決権数を控除した154,756個に、本第三者割当の対象となる普通株式に係る議決権37,197個を加算した191,953個の19.38%(小数点第三位を四捨五入)に相当する株式数)を取得します。また、本資本業務提携を円滑に進めるため、nmsHDの株主総会での承認を条件に、当社より取締役1名をnmsHDに派遣することを予定しております。

1. 本資本業務提携の目的及び理由

当社は、コア事業である人材教育事業において、研究開発から設計開発、製造、物流、販売、修理、アフターサービス等「ものづくり」の川上から川下までの幅広い領域において請負・受託等の人材ソリューションを展開しています。また、半導体、電気電子部品、自動車、機械、システム、医薬、バイオ、化学、ロジスティクス、ツーリズム、接客販売など、お客様の様々なニーズに応え、サポートするサービスのフルラインナップ化を図っております。

一方nmsHDは、人材から設計・開発、製造まで、ものづくりに関連する諸要素を手掛け、HS事業(Human Solutions:人材派遣及び製造請負・受託)、EMS事業(Electronics Manufacturing Services:車載・電子機器製品の設計・開発・製造受託)、PS事業(Power Supply:一般用電源の開発・製造・販売)という、3つの事業セグメントで事業展開を行っています。

nmsHDは特長ある事業構成でグローバル成長を目指し、HS事業における採用戦略の見直し及び国内外における拠点戦略の見直し並びにEMS事業の生産能力増強投資を進める方針である一方、さらなる企業価値の向上のためには、その基盤となる財務体質の改善、資本増強が経営課題となっていました。

そのような中、同じく人材ビジネスを共通の事業として営む当社は、かねてより、nmsHDと事業上の連携について意見交換等を行っておりましたが、2025年1月中旬より、より具体的にnmsHDの足元の状況も踏まえ、その経営課題を解決するとともに、事業戦略をいかに実現するかについて、両社において検討を開始することとなりました。

かかる検討の中で、当社の事業にはnmsHDが有する3つの事業セグメントとつながる部分も多く、特にnmsHDのHS事業とは、ビジネスエリアの補完や人材採用の連携等を通じて当社の事業基盤拡大に繋げることのできる親和性が存在致します。具体的には、西日本エリアに強みを持つ当社と、東日本エリアに強みを持つnmsHDとのビジネスエリアの補完、多様な人材の確保及び顧客ニーズ、そして社員及び求職者のニーズに応じた人材マッチングの促進が期待でき、また、請負・受託における相互ノウハウの融合による生産性改善等や社員のキャリア形成に資する効果も見込まれるとの認識を有するに至りました。

加えて、当社が有する、グループ内企業が有機的連携を行う横断的営業体制及びシームレス戦略との相互連携を行うことで、nmsHDのHS事業のみならず、EMS事業及びPS事業においても、その顧客基盤を強化・拡大することが期待できます。当社としても、nmsHDのEMS事業及びPS事業が有する工場運営ノウハウの共有を受け、人材ビジネスにおける請負・受託の更なる強化を図ることができるとともに、これを活かしたものづくり人材の育成を進めることができ、シームレス戦略においても、当社のサービスラインナップとして、ものづくりの川上である研究・開発(R&D)から川下である製造、物流、そしてリペア等のアフターサービスに加え、nmsHDが有する三事業と有機的な連携を行うことで、当社が掲げるワンストップサービスをより強固なものとしクライアントニーズに応えられる体制を確立することができます。

また、今後国内で拡大していく外国人材ニーズへの対応力の強化という観点からnmsHDの有するノウハウを活用して推進していくことができるようになると考えられます。

このように、規模・資金力・人員リソース・技術力等、それぞれの経営リソースの共有によって、技術力・提案力の強化など両社の成長に資するシナジー効果の創出が期待できるとの共通認識に至りました。その結果、上記のとおり、当社事業との親和性があり、シナジーを見込むことができるnmsHDと下記「2. 本資本業務提携の内容 (1)業務提携の内容」記載の施策を内容とする業務提携を行うことが、当社の事業戦略の実現及び企業価値の向上に大いに寄与するものと判断いたしました。

また、両者の協力体制を構築し、業務提携をより確実なものとする目的に加えて、nmsHDにおいて、今後継続的な成長投資及び事業拡大を進めていくためには、純資産及び自己資本比率といった財務基盤の改善が必要であり、自己株式の活用も継続的に検討されていたことから、本第三者割当を通じた資本業務提携を行うことといたしました。

2. 本資本業務提携の内容

(1)業務提携の内容

①人材ビジネス事業におけるエリア補完

それぞれが持つ商圏(当社:西日本、nmsHD:東日本)を相互に連携させることで、国内を網羅的にカバーし、機動的な拠点戦略を実行する。

②多様な人材の採用強化・連携

両社が持つ採用ツールやインフラ等を連携させ、人材採用のマッチング効率をあげることによって、両社の従業員及び求職者の視点に立った適材適所への配属を実現させる。

③ものづくりノウハウの融合によるサービスラインナップの強化、ものづくり人材の育成

両社人材ビジネス事業における、構内請負のノウハウの融合、並びにnmsHDのEMS事業及びPS事業における工場運営や品質保証・品質管理などメーカーとしてのノウハウを取り入れることで、人材ビジネスにおける請負・受託の事業基盤強化、収益性向上を図る。

④事業セグメントの垣根を超えた横断的営業体制の確立

様々な分野・領域においてグループ会社を持つ、当社の経営資源活用により、nmsHDグループ各事業における横断的営業活動を実施。さらに、当社が展開するシームレス戦略によって両社間の有機的連携が可能となり、サービス領域の拡充によって、クライアントニーズにワンストップで応えられる体制を確立する。

⑤外国人材に対するノウハウの活用、及び規模の拡大

国内における外国人材ニーズに対し、受入れから教育、就業支援など、nmsHDが有するノウハウを活かし、両社における潜在需要の掘り起こしを実施。将来さらなる需要が見込まれる外国人材への対応について協業を通じて強化する。

(2)資本提携の内容

本第三者割当の内容は以下のとおりですが、詳細については、nmsHDが本日公表した「資本業務提携、第三者割当による自己株式の処分並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」もご参照ください。

① 引受株式数(議決権数)	3,719,700 株(37,197 個)
② 払込価額	1株につき 372 円
③ 払込価額の総額	1,383,728,400 円
④ 払込期日	2025 年3月 26 日
⑤ 本第三者割当後の所有株式数の割合(注2)	17.21%
⑥ 本第三者割当後の所有議決権数の割合(注3)	19.38%

- (注) 1. 割合は、いずれも小数点第三位を四捨五入しております。
 2. 2024 年 12 月 31 日現在のnmsHDの発行済株式総数 21,611,000 株に対する割合です。
 3. 2024 年9月 30 日現在のnmsHDの議決権総数 155,376 個から 2025 年2月 28 日付及び3月7日付で同社取締役より無償取得した同社株式に係る議決権数を控除した 154,756 個に、本第三者割当の対象となる普通株式に係る議決権 37,197 個を加算した 191,953 個に対する割合です。

(3)役員のパ遣

本資本業務提携契約において、払込期日に払込金額の総額が払い込まれることを条件として、10%以上の議決権比率であることを前提として、当社は、nmsHDに対して、取締役1名を指名する権利を有しております。nmsHDは、2025 年6月に開催予定の第 40 期定時株主総会において、当社が指名する者1名を取締役候補者に含む取締役選任議案を提出する予定です。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	nmsホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿三丁目 20 番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 河野 寿子	
(4) 事 業 内 容	ヒューマンソリューション(HS)事業、エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス(EMS)事業、パワーサプライ(PS)事業	
(5) 資 本 金	500 百万円(2024 年 12 月 31 日時点)	
(6) 設 立 年 月 日	1990 年8月 27 日	
(7) 大株主及び持株比率(発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合)(注2)	小野 文明	23.23%
	株式会社SBI証券	3.42%
	福本 英久	2.84%
	上田八木短資株式会社	2.67%
	BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC I SG (FE-AC) (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	2.65%
	塩澤 一光	2.26%

	東海東京証券株式会社	1.63%	
	島根 良明	1.38%	
	nmsグループ社員持株会	1.21%	
	モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社	1.15%	
(8) 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません		
人的関係	該当事項はありません		
取引関係	該当事項はありません		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結純資産	2,693	2,514	3,344
連結総資産	34,842	38,932	35,976
連結売上高	63,277	79,033	72,874
連結営業利益	△361	1,537	1,888
連結経常利益	122	1,426	1,570
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,980	505	737
1株当たり 連結当期純利益(円)	△121.17	32.52	47.42
1株当たり連結純資産(円)	172.75	161.19	214.54
1株当たり配当金(内1株当たり 中間配当金)(円)	5.00 (0.00)	6.00 (0.00)	7.00 (0.00)

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

(注) 1. 特記しているものを除き、本日現在のものであります。

2. 2024年9月30日現在の株主名簿を基準として、発行済株式総数(同日現在の自己株式6,067,900株、下記注3のとおり2025年2月28日付でnmsHDが同社取締役より無償取得した42,000株及び2025年3月7日付でnmsHDが同社取締役より無償取得した20,000株を除きます。)に対する保有株式数の割合を記載しております。

3. 小野文明氏の持株比率には、2025年2月28日付で実施したnmsHDによる同氏からの42,000株の無償取得を反映しております。

4. 日程

(1)本資本業務提携及び本第三者割当に関する取締役会決議日	2025年3月10日
(2)本資本業務提携及び本第三者割当に関する契約締結日	2025年3月10日
(3)本資本業務提携契約による業務提携の開始日	2025年3月26日(予定)
(4)本第三者割当に関する払込期日	2025年3月26日(予定)

5. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の2025年12月期連結業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

6. 本件に関する照会先

照会先	福岡本社 経営開発本部
電話番号	092-409-8988

以上